

# 第22回四国高等学校新人陸上競技選手権大会 女子5,000m競歩優勝



競歩競技者

**小林 琉奈**さん(田窪)

*Runa Kobayashi*

## キラリ東温この人なう No.75

地域で輝く人にインタビュー

「長距離を走るのが好きで、高校では本格的に陸上を始めたと思います」と陸上部に入ったきっかけを話す琉奈さん。高校まで陸上競技の経験はなかったそうです。「競歩をしている先輩がいたのと、体の動きが競歩に向いていると顧問の越智先生に勧められたからです」と笑顔を見せます。

競歩は歩形(フォーム)を維持しながら歩かなければならず、違反すると失格になります。順位やタイムだけでなくルールとの戦いがある種目です。顧問の越智先生は、「彼女の歩形は別格。一度も失格になったことのない選手です」と太鼓判を押します。

「長時間一人で闘い続けたいといけないので、心が挫けそうになることもあります。でも先生や陸上部の仲間、一番近くで励ましてくれるマネージャーがいるので最後まで歩き切ることができています」と話す琉奈さんの今の目標はインターハイの決勝で戦える選手になること。今日もひたむきに努力を重ねます。

### 編集後記

他県出身の私は少年式を知りませんでした。2年生の立派な姿から、頼もしさを感じた当日の式典と取材。うちの子もいつか式典で決意を述べるのかと考えると今から楽しみです。さて、令和2年度も今月で終わり。やり残しはありませんが、やりたいことは溢れてきますね。(小出)

競歩デビューしてきました！越智先生にレクチャーを受けた後、ものすごいハンをもらって琉奈さんと勝負。もちろん秒で敗北です。タイムはポロポロでしたが、歩形は失格ではなかったようで大満足です！(池川)

### 目次 Contents

02\_特集 14歳の少年式/08\_スイッチとうおん/12\_子育てガイド/14\_この水どこに行くか知ってる?/18\_ふれあい広場/22\_情報BOX/25\_山瀬理恵子のアス飯/26\_暮らしのカレンダー/28\_キラリ東温この人なう